



さかえ

平成30年
1月号
第410号

発行 / 栄村役場

謹賀新年



主な内容

～早暁の志久見橋～

新年あけましておめでとうございます。

2018年最初の広報表紙は、東部谷に架かる「志久見橋」です。

冬の厚く覆った雲の隙間からのぞく朝日が、朝の冷氣とともに、白く雪化粧した東部谷に降り注ごうとしている瞬間です。

- 年頭のごあいさつ……………P2-4
- 旭日双光章受賞について ほか……………P5
- 元気づくり支援金募集について ほか……………P6
- 平成29年度消防団活動について……………P10
- 保健だより……………P13
- 農業委員会だより「のぞみ」(第80号)……………P16-19
- 北信広域連合広報紙「ふるさと北信濃2017冬号」……………P20-23

昨年、「商工観光課」内の商工、観光及び秋山支所の3部所に、管理職クラス3名をそれぞれ配置しました。

基幹水路の整備改良に向けた測量

からの要望・提案・アイディアを事業

また、事業を広く展開し、村が活性化するためには、村外へ、または村外から相互の行き来がスムーズにできることが重要です。そのために武蔵村山市との姉妹都市、横浜市栄区との友好交流協定などにより交流を一層深め、村の地域資源をさまざまな事業やイベントに生かし、さらに事業を

そのためにも、皆様からのご意見・ご要望は大事なものであります。どんなことに対しても、役場正面玄関脇に設置してあります「目安箱」等の利用や、直接ご連絡をいただき、皆様の声をお聞かせいただければ幸いです。

そして何より願うのは、村民皆様のご健勝と災害の無い一年となることです。どうぞ平成30年も村の発展に向け、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

福原 和人

村民の皆様には、それぞれの夢や抱負を胸に、新たな輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さかえ倶楽部スキー場も例年より早いオープンで心配されましたが、全面滑走とまではいかないものの、雪国の幕開けを告げる素晴らしいスタートとなりました。今シーズンも大勢のスキーヤー、ボーダー

が来ていただくことを期待していますし、レストランでの食事などに村民の皆様のご利用を願っております。さらに、雪の地域経済や生活文化における影響も大きいことから適度で安定した降雪を望むところです。

昨年4月23日執行の議会議員選挙において、新たに10名の議会議員が選出されました。前期より2名の定数削減をして、第17期がス

議会の使命には2つあります。

② 議会が決定した政策が適正に、

この批判と監視は、非難でもなければ批評や論評でもなく、住民全体の立場に立った、正しい意味においての批判や監視です。

続いて議員の職責です。

②選挙において自らの選挙母体となつた地区や組織の立場にたつての

この二つの判断が合致するときには

問題ありませんが、それが相反し、矛盾する場合の判断が大事で、そのような場合は、上手く調整統合して、二つの義務と二つの機能を一つに統合させる重大な使命を持つ

に申し上げますと、地域や団体の利害得失がからんで重大な決断を迫られる問題について、議員は、選挙をする立場上、地域や一部の利害に目が向きがちだが、住民全体の立場に立つて判断すべきであると言ふことです。

前期では議長として、様々な経

います。

私は、各委員会の活動について、与えられた事項の調査・研究のみならず、栄村議会としてのあるべき姿を考えて活動してほしいと提言しました。全国の地方議会で議会活性化の取り組みが行われていますが、栄村議会でも活性化に向けての取り組みは必要と考えています。ただし、一律的なことにとら

昨年の定例会や全員協議会でも、

さまざまな議論のやりとりがありました。議員は、常に執行機関とは一步離れていなければなりません。が、離れすぎでは、行政執行の正しい検証はできないし、非難や批評はできても、正しい批判と監視はできません。今後、村民の皆様福祉の向上と栄村の調和のとれた発展に向けて、提案も踏まえ、た議論を活発に行いたいと思います。

本年も引き続き栄村議会が村民の皆様から存在感のある、そして関心をもたれる議会となるべく、その職責を果たしていきたいと思ひますので、忌憚のないご意見・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が明るく希望に満ちた年となりますと共に、皆様のご健勝とご多幸を心から祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

平成30年度
地域発元気づくり支援金
事業募集について

県では、豊かさが実感でき、活力あふれる輝く長野県づくりを進めるため、市町村や公共団体が住民と共に、地域の元気を生み出す事業に対して支援金を交付しています。

◇対象者

①市町村、一部事務組合

②公共的団体等（公共的活動又は

地域の活性化に資する活動を営む団体)

◇対象事業

自らの知恵と工夫により自主的、主体的に取り組む地域の元気を生み出すモデル的で発展性のある事業。（補助金額が30万以上）

※県及び地域で重点的に推進する
テーマに該当する場合は以下の
補助率にかき上げ。

◇交付対象経費

交付対象事業の実施に要する経費から、次に掲げる交付対象外経費及び特定財源を控除した経費

◇交付対象外経費

①団体・施設の運営費や人件費食糧費等

事業	補助率	重点テーマ 補助率
ソフト	3/4 以内	4/5 以内
ハード	2/3 以内	3/4 以内

◆選定方法

地域に設置する選定委員会の審査を経て、採択事業を決定。

◆募集期間

平成30年1月4日(木)
平成30年2月1日(木)

◇応募方法

必要書類を役場総務課企画財政係へ2部提出してください。

【問合せ先】

北信地方事務所地域政策課
0269-230201
総務課 企画財政係
0269-873112

必要書類、詳しいことは長野県ホームページをご覧ください。

老人長期入院見舞金の申請について

村では、70歳以上の方が連続して20日以上入院された場合に、1日当たり500円の見舞金を支給しています。（上限180日）

なお、この見舞金の支給を受ける
には、申請が必要です。申請用紙は
役場窓口にありますので、必要事項
をご記入の上、入院期間を証明でき
る書類（診断書・領収書など）を添
付して申請してください。

【問合せ・申請先】

住民福祉課 戸籍住民係
0269-873114

生活保護110番
について

平成30年1月28日(日)左記の要領にて、司法書士による「生活保護110番」を実施します。

◇日時

平成30年1月28日（日）

◇相談料 無料

0120-0521-0888

長野県シニア大学
北信学部公開講座
のお知らせ

超高齢化社会を迎えた今、先達である高齢者にはどのような役割が求められるのか、また、これまで以上に地域で輝くために、どのようなことが必要なのか。

講座の活動者や地域の活動者に対して、今後の活動の礎とする。（地域活動グループ等とグループごとに意見交換を行います。）

◇日時 平成30年1月19日（金）

午前9時40分～午前11時40分
◇場所 飯山市公民館2階講堂

◇テーマ みなさん、そろそろ出番

ですよ！あなたが地域でより生き生きと輝くために！

※参加を希望される方は1月12日（金）までに住民福祉課まで申し込み下さい。（住民福祉課でシニア大学へ申込み後、参加チラシを送付いたします。）

【申込・問合せ先】

住民福祉課 生活福祉係
☎0269-873114

**所得税・個人消費税・贈与税の
確定申告会場の開設について**

確定申告書は自宅
等で作成できます

記入したらどうするの？

平成30年1月26日（金）までに役場会計税務課または秋山支所へ提出してください。

ご自宅等で確定申告書を作成する場合は、国税庁ホームページの『確定申告書作成コーナー』をご利用いただく、夜間や休日など、ご都合のよい時間に作成することができます。

納税相談を円滑に行うために、
収支の状況を事前にパソコンに入
力する必要があります。相談当日

また、作成した確定申告書は、
来署することなく郵送等でご提出
いただけます。

に持参いただくと、申告相談に非常に時間がかり、他の方を对待たせる事になりますので、必ず期限までに提出をお願いします。

軽自動車の廃車
手続きはお早めに

申告相談はいつから？

申告相談の会場・日程については
広報さかえ2月号（2月1日発行
予定）でお知らせします。

なお、税務署では下記の日程で
確定申告が可能です。

確定申告への復興特別所得税額の記載漏れにご注意ください。

平成25年分から平成49年分までの各年分については、所得税と併せて復興特別所得税の申告及び納付をすることとされています。

復興特別所得税の額は、各年分

【問合せ先】

会計税務課 税務係

0269-8731

050-3583-2114 (直通)

【問合せ先】

信濃中野税務署 個人課税部門

0269-2231-53

【問合せ先】

會計稅務課
稅務係

0269-8731

050-3583-2114 (直通)

さかえ倶楽部スキー場情報
2017-18シーズンオープン

12月に入ってから積雪と好天に恵まれ、12月16日のオープンは大勢のお客様で賑わいました。

オーブンでセレンニールのは後には甘酒や豚汁、振興公社から提供頂いたトマトジュースなどが振舞われました。

今シーズンも栄村の冬を元気に楽しく
過ごせますよう、皆様のご来場をお待ち
しております。

1・2月のイベント

- ・ラツキーマンデー

1
/ 15
からの各月曜日

(リフト1日券が1,000円)

・1／21（日） スキーこどもの日

宝探し大会①

・2/10 (土) バレンタイン

チヨコつかみどり

・2/18(日) スキーこどもの日
宝探し大会②

【問合せ先】

さかえ倶楽部スキー場

商工觀光課 企業係

0269-873355



▲トマトジュースも配られました



▲オープニングセレモニーの様子

電気自動車用
急速充電器が設置

森宮野原駅前駐車場に電気自動車（EV）用の急速充電器が設置されました。

電気自動車の普及率も上がってきており、近隣でも充電している光景をよく見かけるようになりました。

この充電器は25KWタイプで、豪雪にも耐えられる様に丈夫な筐体に納められています。



▲充電器外觀

栄村郷土料理試作会実施

特命対策課では、村の新たな活
気づくりとして、村の「食」に注
目しています。村の郷土料理を村
民自身が誇れるもの、そして村外
から来たくなる村づくりのきつ
けにしたいと考えています。ちよ
うど十年前には栄村郷土料理のレ
シピ本「ばあのごつつおうんめえ
のし」が発行されました。その



▲横山先生も村の女性たちと一緒に料理をしました。

レシピ本を参考にし、「村内食材調査」と題し、村内の女性を中心に
お宅等を訪問し、聞き取り調査を
実施しました。

今回は、その結果も踏まえつつ、

アレنجジも含めた数種類のごつつおを、郷土料理研究家横山タカ子先生を招き、村の女性たちと一緒に試作しました。横山先生のアドバイスや女性たちの知恵により、塩蔵わらびやししこしように使った「かてぜ」、玄米を使った「あんぼ」等、新しいレシビも発見されました。今後は、さらに試作を重ね村外へ発信していけるレシビづくり、そしてその料理を村内で提供できるように、さらには村外へのPR等も行っていきたいと考えています。村の歴史・伝統・食文化を大事にしつつ、「食」という切り口から村がもつと元気になることを目指します。

平成29年度栄村消防団 活動報告

栄村消防団では、「地域の安心安全は自分たちで守る!」という強い自覚を持ち、様々な訓練・活動を行いました。今後も更なる団の結束を図り、地域に根ざした防災体制の確立を目指してまいりますので、村民の皆さんの消防団活動に対するご理解、ご協力をよろしくお願いします。

4月29日 「北信消防協会大観閲式」への参加

北信消防協会大観閲式が中野市で開催され、北信6市町村の消防団による市中行進・部隊訓練が行われました。村消防団は、団長以下101名が出動し毅然とした態度で訓練等を披露しました。



5月～7月 消防ポンプ操法訓練の実施

火災時に消防ポンプ操作を的確に行い迅速な対応を図るため、約2ヵ月間厳しい訓練に取り組みました。この成果を発揮し、2年連続北信ポンプ操法大会において、第2分団（保坂泰章・斉藤大輔・久保田成哉・久保田恭平・島田鉄矢）が3位入賞を果たしました。



10月23日 台風21号対応

台風21号の影響による豪雨により各地区で水路の氾濫等が発生しました。消防団は、団長以下64名が出動し、早朝から土のう積み作業・巡視警戒等を実施しました。また、千曲川の増水に伴う警戒を行うため、夜遅くまで百合居地区の警備も行いました。



【この他の消防団活動】

・火災予防週間

4月・11月に消防車両による村内パレードと警鐘等による火災予防の広報活動を実施しました。

・歲末警戒

年末は火災発生の危険性が増大することから、警備体制を強化し、併せて村民の防火意識の高揚を図ることを目的に12月27日から30日までの4日間実施しました。

・火災・遭難出動

平成29年度の火災出動は0件です（12月22日現在）。冬期間は暖房等で火を取り扱う機会が増加しますので、火災には十分注意して下さい。

また、天地地区での遭難者搜索活動に延べ71名の団員が出動しました。

今回は「森ふれあい会」の皆さんの活動をご紹介します。

会長の桑原千恵さんと小林静子さんを中心に、10名のメンバーが毎月集まり主に手芸を楽しみながら親睦を深めています。

講師でもある栗原さんと小林さんから基本のデザインや作り方を教えてもらい、牛乳パックやお菓子の空き箱、着なくなった洋服で小物入れやお人形などを作ったり、またクラフトテープで『かごバッグ』や『ふくろうの飾り物』などを作っています。作品を見せていただきましたが、どれも可愛らしくとても丁寧に作られていました。

メンバーの方は、「大勢
でやっているのにぎやか
で楽しい。おしゃべりし
て笑ったりお茶のみした
り毎月楽しみにしている」と
ペン立てを作りながら
お話ししてくれました。

作品は森のディサービ
スセンターや平滝のフラン
セーズ悠さかえに寄贈し
たり、長瀬の老人福祉セ



▶ 森ふれあい会の皆さんの
作品

ンターには手作り枕を贈ったりも
しました。

これからもお元気で、色鮮やかなすばらしい作品をたくさん作っていただきたいです。

(取材 特命対策課)

北野の天満宮と文化財Ⅰ

菅原道真を祭神とする北野の天満宮は、かなり古くから信越の人々に信仰されてきました。今でも受験生らが合格祈願に訪れています。三十年ほど前までは、八月二十五日の例大祭（縁日）には夜店が立ち並んで、参拝客で大いににぎわいました。

本殿は、元禄八年（一六九五）に、現在の拝殿は明治三五年（一九〇二）

えていません。

ほかには、地元の趣味俳人たちの俳句を一枚の板にまとめた俳額が何枚かあります。天保九年の俳額は、小菅・針田・柏尾（飯山市瑞穂）の人たちが奉納したものです。二〇〇年近くの時を経ても、文字はしっかりと読み取れます。

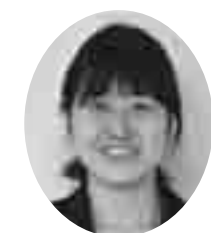
村史編纂室では、先人の教養や文化の程度を知るために拝殿の中に飾られている資料をしつかり調査させていただく予定です（続く）。



六歌仙

▶ 俳額

vol.31



※ジオガイド養成講座も兼ねています。
ガイド認定試験の受験を考えている方
はぜひ参加ください。

行事予定

20日(土) 村民アルペンスキー教室【さかえ倶楽部スキー場】

21日(日) 自然学校【栄村公民館 9時】

23日(火) 園開放日【北信保育園 9時】

28日(日) みみだんご教室【栄村公民館 9時半】

2月3日(土) あんぼ教室【栄村公民館 9時】

4日(日) 栄村スキー大会【さかえ倶楽部スキー場】

健康ガイド

15日(月) 幼児健診【集団健診室 13時】

16日(火) 離乳食教室【集団健診室 10時】

24日(水) 子育て相談日【集団健診室 10時】

2月6日(火) 離乳食フオロ―教室【集団健診室 10時】

さかえ倶楽部スキー場イベント情報

1日(月) もちつきイベント【13時半】

21日(日) 雪上宝探し大会(小学生以下)【10時半】

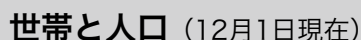


- 村民税 ○後期高齢者医療保険料
○介護保険料 ○国民健康保険税料
○村営住宅料 ○教員住宅使用料
○ケーブルテレビ使用料
○合併浄化槽使用料 ○保育料
○農業集落排水処理使用料
○温泉休憩所使用料

納期限は 1月31日(水)です

農協・郵便局 1月22日（月）
八十二銀行・県信 1月25日（木）

※振替指定口座の残高を事前にご確認ください。



世帯数	841世帯	前月比±0
総人口	1933人	-5
男	933人	-2
女	1000人	-3

11月中の異動

出生	1
死亡	5
転入	2
転出	3

栄村の気象(11月)

最高気温	20.7℃	11月3日（金）	
最低気温	-0.8℃	11月21日（火）	
平均気温	6.2℃	総雨量	201.5mm

編集後記

新年あけましておめでとうございます。

昨年を振り返ってみますと、若い世代の活躍が目立った1年だったと感じます。将棋界では藤井四段の前人未到の29連勝。陸上界では男子100mで日本選手初の9秒台を記録した桐生選手。野球界では高校通算本塁打歴代最多111本の清宮選手など。私自身もまだまだ若い世代として、活躍できるよう頑張りたいと思います。

皆さんも2018年(成年だけに)オンリーワンな年となるといいですね。(裕)



11月火災・救助・救急出動件数

	火災	救助	救急	栄村の搬送医療機関
飯山市	0	0	83	飯山日赤 7
木島平村	0	0	15	津南病院 1
野沢温泉村	0	0	17	その他 7
栄村	0	0	16	不搬送 1
管轄外等	0	0	0	十日町地域消防署との応援協定による出動を含みます。
火の始末 常にあなたが 責任者				



新年の ごあいさつ

会長 渡辺 利正



謹賀新年

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年は春の気温の低下、夏から秋にかけては台風、長雨等で日照不足となり、農産物の品質低下、病害虫の発生で減収となり、葉物類等は高値が続いています。農業を取り巻く環境は、農産物の長期にわたる価格の低迷、資材等の価格高騰で生産コストアップ、温暖化による気候変動で局地的な豪雨、強風等での農産物、導水路の被害等が各地で発生し、農業は自然災害を真っ先に受ける産業で、気候変動は食料の安全保障を低下せしめると言われ深刻な問題となっております。

昨年 7 月には、農業委員会法改正によって農業委員 10 名と、新規に農地利用最適化推進委員制度ができ 4 名の推進委員、農業委員を

栄村
農業委員会だより

合わせ 14 名の新体制となりました。両委員で農地パトロールを行い、農地を把握し担い手への集積、集約が義務付けられ、遊休農地、荒廃農地発生防止が求められました。中山間地域での難しさもあります。が、農地中間管理機構を活用しながら進めたいと思っています。少子高齢化が進むなかで、後継者問題、地区内の導水路維持管理も難しくなっており、耕作放棄による農地の荒廃も進むなど大変深刻となっています。

今年より農業に対する減反調整政策、米の直接支払交付金、種子法等も廃止となり農家の経営の厳しさが増すのが懸念されます。TPP（環太平洋連携協定）交渉では一部凍結を含めた改定交渉が 11 か国の担当閣僚間で大筋合意となりました。EPA（欧州との経済連携協定）FTA（米国が大国との自由貿易協定）交渉に対しても受給率は 38% となり、年々低下し

ており受給率の向上、価格保障、所得補償、米価の価格の安定、バランスの取れた担い手育成、重要品目関税撤廃の廃止、少子高齢化が進む中での農村活性化等を訴えていかなければなりません。

米の直接支払交付金は廃止となりますが、収入保険制度が今年から始まります。品目を限定せず全ての農産物が対象で、農業経営者ごとの収入全体を補填の対象にした取組みになります。が、対象は認定農業者、法人、集落営農、青色申告者等が対象となり、そうした対策も必要かと思っております。減反調整は廃止となりますが、それなりの指導があるようです。農業に関したことであれば何でも結構です。で両委員、農業委員会事務局まで相談いただければと思います。最後に皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

No.80

—発行—
栄村農業委員会
—編集—
農委編集委員会

休耕田を活用 ソバ作りに挑戦してみて

森農業改善組合長 月岡 英男

森農業改善組合（会員18人）では、昨年ソバ作りに挑戦しました。平滝地区で収穫祭のときソバを育てたものを打って食べるという話を聞き、森地区でも森宮野原駅前活性化につながらないかと考え、みんなソバ作りに挑戦してみました。ソバ作りの経験者もほとんどいないなかで、農協からソバの種を1反歩ほど購入し、森開田で12アールの休耕田にソバを育てる計画をしました。実際にソバを育てている人から話を聞きながら、種まきを行いました。ソバは稲作りと違って、比較的管理が楽で種まき後は収穫までは手が掛かりません。しかし、昨年は雨の日が多く、ソバの刈取りの予定も雨の日が多く計画どおりに行かず、天候を見ながら急な作業のお知らせにも関わらず10月14日のソバ刈作業では大勢の皆様が協力していただき大変うれしい限りでした。刈取り後も天候不順や2つの台風の影響で11月上旬の森区収穫祭に間に合うか心配しつつ、晴れ間を見ながら脱穀作業を行い、トミーであおり何とか収穫祭に間に合う事ができました。



11月12日森公民館で行われた収穫祭では、公民館と森農業改善組合の合同で行い、ソバ打ちも地区の人の協力をいただきながら、大勢の森区民の方々が来てくれて、打立ての新蕎麦となめこ汁を味わっていただき、盛況の内に終了することができました。来年もソバ作りをして、今度は森宮野原駅前でも収穫祭ができればと思っています。

今後、麦作りにも挑戦し、ソバとうどんで収穫祭もできたらと思います。



▲収穫祭そば



▲ソバ打ち



▲ソバの実落とし作業

農地の貸し借りの際には農地中間管理事業の活用 の検討、農地利用権設定の届出をお忘れなく

農地を貸したいが借りてくれる人が見つからない、法人組織等を立ち上げて地域単位で農地の貸し借りを見直したいといった場合には、農地中間管理事業が活用できるかもしれません。是非ご検討を。

また従来どおり、農地の貸し借りが相対で決まっている場合には、農業経営基盤強化促進法に基づく「利用権設定」の届出が必要です。忘れずに届出をしてください。

詳しくは、お近くの農業委員か農業委員会事務局まで随時お問い合わせください。

農地の売買・転用 には許可が必要です

農地は、自分の土地であっても売買する場合や耕作以外の目的に使用する場合は、農業委員会または知事の許可が必要です。農地の売買、転用等計画のある方は、お近くの農業委員か農業委員会事務局にご相談ください。

農業委員活動レポート 平成29年度長野県農村女性フェスティバルに参加して

油科 恵子

12月12日長野市若里市民ホールで開催された農村女性フェスティバルに参加しました。「長野県農村女性チャレンジプラン」が目指す、女性の活躍による農村社会の活性化を目標とした催しです。

午前中には平成29年度農村女性きらめきコンクール表彰式並びに受賞者の体験発表がありました。午後には、県庁担当者から現在策定中の「第6次チャレンジプラ

ン」の途中経過報告」および明治大学農学部教授による長野県農村女性活動調査報告がありました。

多様な価値観をもつ女性を「農村」という縛りでまとめて行こうという大胆な運動ですから、大学教授の結論も「長野県の農村女性には元気で強い」という所に落ち着かざるをえませんでした。ただ当日参加されていた女性の多くが問題として挙げていたのが、世代の分断でした。大きく三つに分けられる、グループ世代、マイスター世代、そしてNJ（農業女子）、世代間の意思疎通の困難さを挙げる女性が多かったです。今回表彰された中野市を中心に活動する「NJ☆北信」という情報交換グループには会則も代表者もなく、会の情報はフェイスブックで、仲間内の連絡はラインとの事です。スマホを使いこなせない中高年には、謎の集団としか思えないのです。NJ世代とのコミュニ

ケーションの取り方に困惑している中高年と、何も困っていないNJ世代とのギャップの溝が深いのです。

今回の催しでは、世代の溝を埋める努力より、年配者は豊富な経験と知恵で、若者は柔軟な感性で、この大地の恵みを受け取る多様性を育てることが大切と教えられました。



このフェスティバルは、女性の活躍による活力ある農村社会の構築を進める目的で、女性農業者の表彰、互いの活動について理解を深めるために「輝こう 自分らしく」とともに築こう「元気な農村」をテーマに開催されました。



▶長野県下から約400名の女性農業関係者が参加



▲会場ロビーで行われた各地の女性グループによる農産加工品展示販売



◀農業委員 中村久美子さん(右)と油科恵子さん(左)の二名が参加

新体制の栄村農業委員会の主な活動を報告します

平成29年7月20日

・新体制の農業委員会発足
農業委員10名・農地利用最適化
推進委員4名

定例農業委員会開催

8月28日・9月22日・10月24
日・11月28日・12月21日

主な内容は、農地の貸し借りに
伴う申請書、農地の転用（墓地）
許可申請、認定農業者認定等の審議。

新任農業委員及び農地利用最適化 推進委員研修会

8月21日に長野県自治会館（長
野市）で行われた研修会に11名参加。

北信州農村女性のつどい

山ノ内町公民館を会場に女性農
業者を応援するイベント。事例発表
や講演会に8名参加。（平成30年度
は栄村が会場）

栄村収穫祭

10月21日栄村役場駐車場で開催。
きのこ汁、牛串販売を実施。

暮坪わらび園草刈り整備作業

廃村となった栄村暮坪地区の農
地の耕作放棄地の再生利用を目的
に、平成20年度からわらび園整備
実行委員会によって、県の補助金
を活用してわらびの栽培。11月8
日に農業委員会で草刈り作業を実施。



▲暮坪わらび園草刈り作業

農地パトロール

11月8日（午後）天代地区を中
心に農業委員及び推進委員で実施。

長野県農村女性フェスティバル

12月12日長野若里市民文化ホー
ルで女性の活躍で社会参加を進め、
意識の高揚を図るために、表彰及び
講演会の開催に2名の女性委員参加。

全国農業新聞を 読んでみませんか？

農業者の公的代
表機関である農業委
員会系統組織が農
業者の視点でお届け
する、週刊の農業総
合専門誌が「全国
農業新聞」です。

お申し込みは、お近くの農業委員または農業
委員会事務局まで。

（毎週金曜日発行 月700円）



農業者の皆さん 農業者年金に加入しませんか？

加入要件：①60歳未満 ②国民年金第1号被保険者
③年間60日以上農業に従事

○少子高齢化時代に向けた積立方式の終身年金です。

○保険料の額は自由に決められます。

（月額2万円から最高6万7千円まで）

○年金は生涯支給されます。

（80歳までの保証付きの終身年金）

○所得税・住民税が節税になります。

詳しい内容等お知りになりたい方は、お近くのJA、農
業委員または農業委員会事務局まで。

編集後記

今年も天候に左右される
農業でした。

年々荒廃地も増え担い手
となる農業に意欲を持つ人
材不足に対応を考え、水田
を守り稲穂がなびく栄村で
あつてほしい。

農家の高齢化が加速する
なか、水田・畑・農地を次
世代に繋げたいものです。

他県でご飯を食べ、栄村
米のおいしい事に気付いたそ
うです。ホッと話す話です。
今年も農業を頑張ってい
きたいです。

広報編集委員 ㊤



ふるさと北信濃

2017・冬号 vol.40

ホームページアドレス

<http://www.hokusin.or.jp/>

信越自然郷ホームページ

<http://shinetsu-shizenkyo.com/>

発行/北信広域連合 〒389-2101 長野県中野市大字豊津2508 中野市豊田支所内 TEL 0269-38-5050 FAX 0269-38-5051 Eメール: kouiki@hokusin.or.jp

平成29年度北信広域連合善行表彰が行われました



平成29年9月1日、中野市役所において、平成29年度北信広域連合善行表彰が行われ、連合長から感謝状が贈られました。

今回の表彰者は高社寮とふるさと苑に、お米やりんごジュースなどの食料品(175万円相当)をご寄附いただきました、勝山正美様です。

たくさんのご支援をいただき、心より感謝申し上げます。

「特別養護老人ホーム 高社の家(仮称)」整備に関する報告

特別養護老人ホーム 高社寮(中野市)の建替えに当たり、平成27年9月に民間事業者の募集を行い、同年11月に社会福祉法人 みゆき福祉会(木島平村)に決定し、施設建設が進められてきました。新しい施設は平成30年1月上旬に完成し、3月から事業を開始(施設オープン)する予定です。



(資料提供: 社会福祉法人みゆき福祉会)

平成28年度 北信広域連合決算報告

平成29年10月の北信広域連合議会定例会において、平成28年度一般会計・特別会計決算が認定されました。

一般会計

(単位：千円)

歳入 292,341

繰越金 3,796(1.3%)

分担金及び負担金 186,899(63.9%)

繰入金 94,480(32.3%)

財産収入 6,888(2.4%)

諸収入 278(0.1%)

歳出 284,853

37,088(13.0%)

総務費 97,469(34.2%)

民生費

衛生費

公債費 115,997(40.7%)

議会費 401(0.2%)

33,898(11.9%)

特別会計

(単位：千円)

特別養護老人ホーム

望岳荘

歳入 411,554

歳出 399,496

高社寮

歳入 312,447

歳出 294,512

千曲荘

歳入 274,494

歳出 253,431

いで湯の里

歳入 336,132

歳出 312,924

菜の花苑

歳入 292,194

歳出 285,627

ふるさと苑

歳入 309,033

歳出 297,502

養護老人ホーム

高社寮

歳入 98,821

歳出 96,208

千曲荘

歳入 109,442

歳出 103,909



財産 (平成29年5月31日現在)

財産

建物

23,665㎡

基金

3,211,281千円

主な支出

(単位：千円)

■一般会計

- ・病院群輪番制病院運営事業 33,898
- ・介護認定審査会委員報酬 10,081

■特別養護老人ホーム会計

- 望岳荘 ・特殊浴槽 (1台) 4,358
- ・介護ベッド (3台) 457
- 高社寮 ・静養室エアコン取替工事 923
- ・ボイラー部品交換工事 1※544
- 千曲荘 ・介護ベッド (4台) 609
- ・居室エアコン更新工事 518
- ・球根皮むき機 (1台) 2※106
- いで湯の里 ・ボイラー更新工事 1,398
- ・給水ポンプ修繕工事 615
- 菜の花苑 ・エアコン設備更新工事 4,549
- ・介護ベッド (8台) 1,219
- ふるさと苑 ・エアーマット (2台) 210
- ・チルト車椅子 (3台) 197

■養護老人ホーム会計

- 高社寮 ・電解水生成装置 (1台) 169
- ・ボイラー部品交換工事 1※126
- 千曲荘 ・球根皮むき機 (1台) 2※80

1※1台に対して修繕を行い、その費用を特養と養護で按分した金額
2※1台を購入し、その費用を特養と養護で按分した金額

■歳入

- ・分担金及び負担金…組織市町村、北信保健衛生施設組合、岳北広域行政組合及び岳南広域消防組合からの分担金及び負担金。

■歳出

- ・議会費…定例会(年2回開催)の経費。組織市町村議会から選任された議員23名で構成。
- ・総務費…広域連合の運営、公平委員会に関する事務等の経費。
- ・民生費…介護認定審査会、障害支援区分認定審査会及び入所判定委員会等の経費。
- ・衛生費…病院群輪番制病院運営事業(休日・夜間における救急・緊急患者の医療確保のための補助金を交付する。)の経費。
- ・公債費…老人ホーム建設に係る起債償還の経費。

北信広域連合人事行政の運営等の状況を公表します

1 職員の任免及び職員数に関する状況

①職員の採用及び退職の状況

採用者数	退職者数
7人	7人

(注) 採用者数はH29.4.1の採用者数であり、退職者数はH28.4.1～H29.3.31の退職者数です。

2 職員の給与の状況

①人件費の状況（普通会計及び特別会計の決算を合わせたもの）（平成28年度決算）

歳出額 (A)	人件費 (B)	人件費率 (B/A)
2,328,463千円	1,063,647千円	45.7%

②職員給与費の状況（普通会計及び特別会計の予算を合わせたもの）

職員数 (A)	給与額（単位：千円）			1人当たり 給与費 (B/A)	共済費
	給料	職員手当	計 (B)		
185人	612,905	304,025	916,930	4,956千円	179,182千円

(注) 職員手当には、退職手当を含みません。給与費は当初予算に計上された額です。

③職員平均給料月額と平均年齢の状況（平成29年4月1日現在）

平均給料月額	平均年齢
280,073円	42.0歳

3 職員の勤務時間その他勤務条件の状況

①勤務時間（標準的なもの）

勤務時間	休憩時間
8:30～17:15	12:00～13:00

(注) 利用者のサービス向上のため、早出・遅出・夜勤等細かなシフトがあります。

4 職員の分限及び懲戒処分の状況

①分限及び懲戒処分者数（平成28年度）

分限処分者数	5人
懲戒処分者数	0人

6 職員の研修及び勤務成績の評定の状況

①職員研修の状況

研修名	内 容
中堅職員研修	採用後10年から20年以内の職員を対象に実施。職員の意識・資質向上により、職場の意思疎通を図ると共に、利用者へのより良好なサービス提供の実現を図る。
職場体験研修	採用後5年を経過した職員を対象。広域連合以外の職場を体験し見聞を広めることにより、連合職員としての自覚を促すとともに、多様化の時代に対応できる職員を育成する。 民間企業（同業種）での実習及び研修を5日間実施する。
メンタルヘルス研修会	職員全員を対象。職場のメンタルヘルスについて、こころの健康づくりの研修を行うことにより精神的な不調を解消し、職務の効率の向上を図る。

②人事評価の状況

平成28年度より実施。処遇等への反映は今後、段階的に行う予定です。

評価の回数	2回	評価の時期	9月・2月	評価の方法	能力評価・業績評価
-------	----	-------	-------	-------	-----------

7 職員の福祉及び利益保護の状況

- ・定期健康診断受診者数 178人 ・公務災害認定件数 0件 ・通勤災害認定件数 0件 （平成28年度）
- ・地方公務員法第42条の規定に基づき北信広域連合職員互助会を設置し、福利厚生事業、給付事業を実施。

◆平成28年度 北信広域連合公平委員会の業務状況

（中野市・飯山市・山ノ内町・木島平村・野沢温泉村・栄村・北信保健衛生施設組合・岳北広域行政組合・岳南広域消防組合・北信広域連合）

1. 勤務条件に関する措置要求の状況 な し
2. 不利益処分に関する不服申し立て状況 な し

②部門別職員数の状況

（各年4月1日現在）

部 門	職員数	
	平成28年	平成29年
事務局	10人	10人
特別養護老人ホーム望岳荘	34人	33人
老人ホーム高社寮	33人	33人
老人ホーム千曲荘	32人	33人
特別養護老人ホームいで湯の里	27人	27人
特別養護老人ホーム菜の花苑	25人	25人
特別養護老人ホームふるさと苑	24人	24人
合 計	185人	185人

(注) 職員数は一般職に属する職員であり、市町村からの派遣職員及び地方公務員の身分を持つ休職者などを含みます。嘱託職員、臨時職員、非常勤職員は除きます。

（平成29年度予算）

④初任給

（平成29年4月1日現在）

試験区分	初 任 給
短大卒業程度	158,800円
高校卒業程度	146,100円

②育児休業

（平成28年度）

新規取得	5人
前年度から継続	7人

5 職員のサービスの状況

①職員の営利企業等従事制限に係る許可の状況

（平成28年度）

申請件数	0件
承認件数	0件

ご寄附ありがとうございました

平成28年11月1日から平成29年10月31日までにいただいた寄附について、お知らせいたします。

千曲荘 飯山市 齋藤 民男 様 大型テレビ、洗濯機、太鼓、カラオケセット、ラジカセ

心より感謝申し上げます。

他にも、たくさんの方々のボランティアを行っていただいております、心より感謝申し上げます。

施設の様子を紹介します

北信広域連合では、現在6か所の老人ホーム（特別養護老人ホーム、養護老人ホーム）を運営しています。利用者の皆さんが安心して楽しく生活できるよう、様々な行事を地域の皆様のご協力をいただきながら行っています。



望岳荘では、9月13日に木島平村の小・中学生の雪ん子委員会の皆さんによる絵手紙交流が行われました。ご利用者の皆さん目を輝かせて楽しそうにお話されていました。



いで湯の里は、南小学校が近くにあり、交流が盛んです。

10月30日には、音楽会前の練習見学に行き、感動をいただけてきました。



高社寮では、11月1日にボランティアの方による、ハーモニカの演奏が行われました。

唱歌など懐かしい演奏が行われ楽しい時間をすごしました。



菜の花苑では、11月2日に野沢温泉小2年生の皆さんによるハロウィン交流が行われました。

本格的な仮装に食堂はハロウィン一色となり、とてもにぎやかな時間が過ごせました。



千曲荘では、すぐ隣の戸狩小学校、とがり保育園の子供たちと交流しています。

7月21日には、戸狩小学校の3年生がリコーダーの合奏を披露してくれました。



ふるさと苑では、毎年春と秋に永田保育園の園児との交流会があり、一緒に手遊びをしたり、歌をうたったり楽しく過ごしています。最後に肩たたきをして頂き、若いエネルギーを沢山頂いています。

今月の栄っ子

vol.10

～おでん作り～



北信保育園では年長（ひまわり組）の園児8名が、この時季に美味しい「おでん」作りのお手伝いをしました。1人ひとりがピーラーを持ち丁寧に大根の皮むきをし、皮がむき終わった順に包丁を持って先生に教えてもらいながら大根を切り、ゆで卵の殻むきにも挑戦しました。大根を切るときは見ていた方がハラハラしてしまいましたが、真剣な眼差しで包丁を扱っている姿や、ゆで卵の殻をむきながら「はじめてむいた～!」「ほら～いい匂い!」と楽しそうに調理していました。

その後、年少（チューリップ組）の9名が参加して「ちくわ」切りのお手伝いをし、次に年中（すみれ組）の7名が参加して「こんにゃく」切りに挑戦しました。

皆がお手伝いをしてできた「おでん」は給食で出してもらい、一緒に食べました。園児たちの笑顔があふれ、自分たちが作った「おでん」の味は格別だったようです。（取材 特命対策課）



▲自分たちで作った「おでん」美味しいです。



▲緊張しながらも丁寧に大根を切ります。

